



いわさのっ子

2023(令和5)年6月23日 NO.3

発行責任者 校長 川田 朋子



梅雨の蒸し暑さや、晴れた日には日差しの強さを感じるようになってきました。熱中症の心配も増してくる時期となっています。

そこで、今年もグラウンドの朝礼台前に、熱中症の危険性を測る WBGT（暑さ指数）測定器を設置し、毎日3回（始業前、業間休み前、昼休み前）測定を行っています。WBGT は、気温と湿度に加え日射や地面からの照り返しの熱（輻射熱）の影響を取り入れたものです。31℃を超えた時は、赤旗を立て外での体育や外遊びを中止、28℃以上31℃未満では、黄旗を立て十分に注意しながら活動、28℃未満は、青旗をたて、注意しながら活動しています。体育館にもWBGT測定器を設置して、体育学習等は、体育館に設置していただいたエアコンと大型送風機も活用しています。

各教室でも、換気しながらエアコンと扇風機を活用して学習に取り組んでいます。

大切な水分補給につきましては、重くなりますが、十分な水分補給ができるように水筒を持たせていただきますよう、引き続きご協力をお願いいたします。



5年 曾爾野外活動

他の学年の社会見学より少し遅れて、5年生が曾爾野外活動を実施しました。亀山登山、丸太コースターづくり、キャンプファイヤー、野外炊飯でのちゃんこ鍋づくり、等のプログラムに取り組み、子どもたちは協力してやり遂げ

達成感を持つことができましたようです。また、食事や入浴、睡眠等の時間を共有し、友達との交流を深め、楽しい思い出を作ることもできました。当日に向けて、学校で準備や練習を重ねたこと、曾爾の自然の中でたくさん経験したことを力に、更に高学年として活躍してってくれる姿を期待しています。



人権教育懇談会にご参加、ありがとうございました！

6月13日（火）の人権教育懇談会では、高等養護学校、大和中央高校通級学級担当、また公認心理師・臨床発達心理士でもある、永野潔先生に、「怒りをコントロールしよう」をテーマにお話いただきました。「怒り」のメカニズムや対処について考えたり、また感情を切り替えリラックスする体操等を体験したりできた懇談会でした。お忙しい中参加いただき、ありがとうございました。

- 怒りの種類について考えたことがなかったので勉強になりました。声のかけ方、リラックス体操はやってみたいと思いました。
- アンガーマネジメントは「どうしたの」と傾聴のイメージでしたが、原始的な「怒り」脳をまず落ち着ける必要がある、というのが今日一番学べたことです。すぐに実践していきたいです。
- 子どもを怒った後の空気が嫌いなのに、繰り返してしまうことが多かったです。まずすること、続けてすることを学べて本当に良かったです。帰ったら家族に話して共有したいです。
- 家でいつも怒ってばかりの自分を振り返ることができ、今日教えていただいた手法で怒らない自分になれるなと感じました。何歳からでも愛着形成できると聞いて、これからでも少しずつ取り戻していきたいと思いました。親として子どもを大切に思う気持ちを大事にしようと思います。

影絵劇「あらしのよるに」

芸術鑑賞を、全校では5年ぶりに実施しました。「影絵劇団かしの樹」による、「あらしのよるに」を鑑賞しました。様々な柔らかな色調の光と影の織り成す映像と、時に優しく、時にひょうきんに1人で何役もこなして子どもたちを引き付ける語り、そして場面に応じて雰囲気さらに盛り上げる音楽や効果音、そんな影絵の世界に子どもたちは引き込まれ、主人公のメイやガブになり切ってハラハラドキドキしながら見入っていました。



また、影絵劇の後、影絵の秘密を教えてもらったり、代表児童・先生が体験したりする時間もあり、影絵の世界をみんなで楽しむことができました。



- かなしかったけど楽しかった。かみなりの音にはびっくりしました。しかい（お話）の人のえんぎがすごかったし、おもしろかったし、みんなわらっていて、とにかく楽しかったです。
- 私が心にのこったところは、ヤギとオオカミが仲良くなったところです。本来ヤギとオオカミが仲良くなるなんて考えられないからです。だからとてもすてきななあと思いました。最後は影絵のたね明かしがありました。私もやってみたかったけど、先生たちがやっているのを見て私もやっているような気持ちになりました。また来年もやってほしいです。とても楽しかったので、お家でお母さんにたくさん教えてあげました。
- 行く前からどんなことがおこるのか考えていた。思ってたのとちがったけど「あらしのよるに」を聞いて、感じよう的になって号泣しながら、すごい悲しくなってハンカチでなみだをふきました。その後の話で、かげ絵には人形やライトや大きなスクリーンが必要な事と、他の人が人形を動かしているのを見て、人形を動かすために何回も練習しているんだなと思いました。
- はじめての芸術かんしょう会だったので、わくわくそうぞうしていました。お話が始まると、人形のヤギの影が見えました。かみなりの音や雨がすごくリアルでした。ライトでお話のけしきがすごくきれいで、すごいなと思いました。オオカミのおなかの音はとてもおもしろかったです。さいごにヤギとオオカミがはなれるシーンが、とても感どうてきでした。このお話は、「おもしろさ」「こわさ」「感どう」の3つの感じようがあってとても楽しかったです。



○今日の影絵は本当に感動しました。「あらしのよるに」は、ガブとメイの絆や友情を深く感じさせられました。お互い最初は疑い合っていたけど最後は助け合っていました。あの後どうなっていたのか、ガブが助かっていたらいいなと思います。体験教室もおもしろかったです。どうやって影絵がああなっていたのかよくわかりました。影絵だけでもとてもおもしろかったです。ライトも大きな役割を果たしていたと知りました。もっと影について知りたいです。

水泳学習が始まりました

1～4年生は初めての水泳学習です。どの学年でも、ルールの確認をしっかり行い、命を守り、体力をつけていくという水泳学習の目的と、それぞれの学年のめあてを確認しながら、学習を始めています。また、プールサイドに水筒を持って入り、水分補給や熱中症対策にも配慮しています。ご家庭でも、（常にいただいていることですが）体調管理や水筒準備等のご協力をお願いします。



授業参観・学級PTA（懇談会）について

6月2日（金）に予定していましたが、気象警報発令により実施できなかったため、6月30日（金）に変更させていただきました。1学期中の実施を検討し、同月の変更にとなりました。予定変更にお世話をおかけしていることと存じますが、ご理解ご協力いただきますようお願いいたします。